

校訓	真 善 美	令和2年度学校通信	発行日	令和2年8月24日
教育目標	自主、自立、感謝の精神を抱き 未来を拓く生徒の育成 -豊かな心、確かな学力、健やかな体を育てる-	「荒中だより」 第8号	発行者	伊丹市立荒牧中学校 校長 森本 一登

毎日暑い日が続きますが、体調管理はできていますか。「新型コロナウイルス感染症」は引き続き今も心配されるところですが、連日の猛暑による「熱中症」が今はコロナ同様に心配されます。「新しい生活様式」で常にマスクを着用しているため、のどの渇きに気づきにくくなることや、それに伴い水分補給の回数が減っていることが熱中症につながるといわれています。体から水分は常に失われていますので、こまめな水分補給が必要です。自分の健康管理ができることは、自分の命を守ることにつながります。自ら積極的に行動できるように心がけましょう。

「荒中魂」で挑んだ交流大会

8月1日(土)から2週にわたり市内の各中学校、伊丹スポーツセンター会場において、交流大会が開催されました。各会場において熱戦が繰り広げられ、私も会場に足を運び、みなさんが試合に打ち込む姿に声援を送りました。一生懸命に競技へ挑むみなさんの姿に多くの感動と勇気をいただきました。8月31日の終業式後の全校集会では、交流大会での成績を発表し、表彰します。来月からは新人戦も始まる予定です。新チームのみなさんは、3年生に追いつき、追い越せるよう、練習に励んでください。



(松中会場)



(南中会場)

保護者の皆様へ

先週は全国的に気温が高く、熱中症で体調を崩す人が急増しました。荒中では先週から、登下校は各自の体調に合わせて制服・体操服を選べることにしました。また、職員には「炎天下での長時間の授業や部活動」は避け、随時「休憩」や「こまめな水分補給」を行うことを徹底し、子どもたちの体調管理に努めてまいります。ご家庭においては「早寝、早起き、朝ごはん」を心がけていただき、子どもたちの健康管理についてご協力をお願いいたします。

